

コード番号

C112

| | | | | | |
|--|--|----------|---------------|-----|-----|
| 講習名 | 【選択】小中学校教員のための社会科教育論 | | | | |
| 開設日時 | 7月27日(木) | 担当講師 | 岡崎 誠司 | | |
| 会場 | 富山大学(五福キャンパス) | 募集人数 | 40人 | 時間数 | 6時間 |
| 認定対象職種 | 教諭 | 主な受講対象者 | 小学校、中学校(社会)教諭 | | |
| 受講料 | 6,000円 | 受講料以外の経費 | 2,160円(テキスト代) | | |
| 講習の概要 | | | | | |
| <p>小中学校における「見方考え方を成長させる社会科授業」の作り方を具体的に考える。平成20年版学習指導要領社会科で強調されている「知識・概念の明確化」を説明し、小学校社会科の授業を具体的な事例として、これから求められる授業づくりを基本に立ち返って考える。小学校を事例とするが、中学校教員にとっても役に立つ理論を示し、内容を「知識の構造図」として作る。それを「発問の構造図」として応用することで、実際の授業づくりに役立つ力量を付ける。</p> | | | | | |
| 到達目標及びテーマ | | | | | |
| <p>「平成20年版学習指導要領社会の具体化」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成20年版学習指導要領社会の要点を理解する。 2. 具体的事例をもとに、習得すべき知識・概念の明確化を図る。 | | | | | |
| 講習の授業計画 | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. (9:00-10:00) 平成20年版学習指導要領社会の「改善の基本方針」の要点を具体的に示す。 2. (10:10-11:10) 小学校第6学年単元「織田信長」を事例に、「知識・概念」を構造図として示す。 3. (11:20-12:20) 小学校第3学年単元「広島菜をつくる」、第4学年単元「わたしたちの県」の実践事例を示す。 4. (13:20-14:20) 「知識・概念」の構造図と対応した発問の構造図を示す。 5. (14:30-15:30) 社会科教材研究の方法を示す。 6. (15:40-16:40) 筆記試験 | | | | | |
| テキスト | <p>「見方考え方を成長させる社会科授業の創造」, 岡崎誠司(著), 風間書房, 2,160円(税込), ISBN: 9784759919936 ※テキストは各自で購入し, 当日持参すること。</p> | | | | |
| 参考資料等 | <p>・「小学校学習指導要領解説 社会編 平成20年6月」, 文部科学省(著), 東洋館出版社, 208円(税込), ISBN:9784491031606 ・「中学校学習指導要領解説 社会編 平成20年7月」, 文部科学省(著), 日本文教出版, 180円(税込), ISBN:9784536590051 ※共に文部科学省ウェブサイトからもダウンロード可能</p> | | | | |
| 修了認定(試験)の方法 | 筆記試験 | | | | |
| 留意事項 (各自で準備するものなど) | <p>・テキストは各自で購入し, 当日持参すること。 ・小学校又は中学校の社会科教科書1冊(学年・分野・出版社は問いません。)を各自準備してください。</p> | | | | |
| 備考 | 前年度「C116【選択】小中学校教員のための社会科教育論」受講者(履修認定済)は受講不可 | | | | |